



# 光星センバツ

## 2年ぶり12度目

第98回選抜高校野球大会（センバツ、3月19日から13日間・甲子園球場―兵庫県西宮市）の出場32校を決める選考委員会が30日、大阪市内で開かれ、本県からは昨秋の東北大会で準優勝した八戸学院光星が選ばれた。同校のセンバツ出場は、2024年以來2年ぶり12度目。夏の全国選手権を含めると通算24度目の甲子園出場が決まった。【主将「全国制覇目指す」15面】

同校は昨秋の県大会決勝で、八戸工業大学第一との延長十一回タイブレークにもつれる激戦を9―8で制した。東北大会では決勝で花巻東（岩手）に2―3で惜敗し準優勝だったが、東北地区の一般選考3校の中で上位2校に入り、センバツ出場を確実にしていた。

東北地区からは、同校のほかに花巻東、東北（宮城）が選ばれた。同地区の補欠校は聖光学院（福島）と八工大一の2校。組み合わせ抽選会は3月6日午前9時から大阪市内で行われる。

（棟方好華、長内健）

センバツ出場が決まり、氣勢を上げる八戸学院光星高校ナイン。30日午後4時7分、八戸市の同校